



# 生産マイスター検定試験

第30回受検要領 **法人用(団体会場・公開会場・オンライン受検)**

検定試験 2024年 1月21日(日)

申込期間 2023年11月 9日(木)~12月13日(水)

※団体会場申請、オンライン受検申請(仮申込)期間 2023年11月9日(木)~12月6日(水)

## 実施級と試験範囲

実施級	試験範囲	受検対象層	実施級	試験範囲	受検対象層
1級	<b>マネジメント・マインド</b> 工場管理に関する専門的能力を身につけ、計画の立案から総合的な管理業務及び革新を遂行できる ①(役割) マネジメントの基本理念 ②(品質) 企業経営と品質 ③(コスト) 工場業績と原価管理 ④(納期) 生産管理の今後の課題 ⑤(安全・環境) 安全・環境マネジメント	工場長・管理者	3級	<b>スタンダード・マインド</b> 生産に従事するために必須の基礎知識や技能を身につけ、生産基準を守り、かつ向上することができる ①(役割) 生産部門におけるリーダーの役割 ②(品質) 品質意識の向上と不良低減の方法 ③(コスト) 製造原価の成り立ちとその低減方法 ④(納期) リーダーのための生産管理 ⑤(安全・環境) リーダーのための安全・環境管理	リーダー
	<b>システム・マインド</b> 生産・製造に関する専門的な知識を身につけ、部下指導や“システム・マインド”による業務遂行ができる ①(役割) 第一線監督者の現場管理 ②(品質) 品質管理と不良低減の進め方 ③(コスト) 製造原価管理とコストダウン ④(納期) 生産管理の改革 ⑤(安全・環境) 職場の安全衛生・環境管理	第一線監督者		<b>ベーシック(ロス)・マインド</b> 企業の生産活動と自分の仕事との関連を理解でき、身の回りのロス(ムダ)を認識し、改善していく着眼点を持つことができる ①(役割) 生産部門の役割 ②(品質) 不良品を作らないために ③(コスト) コストマインド ④(納期) 職場の納期管理 ⑤(安全・環境) 職場の安全・環境管理	若手・新人
<small>①……Role (役割)    ②……Quality (品質)    ③……Cost (原価)    ④……Delivery (納期)    ⑤……Safety (安全) およびEnvironment (環境)</small>					

## 受検の流れ (通信教育との関係)



※第28回検定より、全ての級の「役割」「環境」分野に新項目が追加されています。

「役割」:新しいものづくりの潮流(デジタル化、スマートファクトリーなど)

「環境」:サステナビリティへの対応(SDGs など)

## 試験当日のスケジュール

### ◆【団体会場】

2級およびベーシック級 / 1級および3級

【開場時間】 10:20 / 13:50  
 【試験説明時間】 10:50 / 14:20  
 【試験開始】 11:00 / 14:30  
 【試験終了】 12:30 / 16:00

### ◆【オンライン (IBT) 受検】

2級およびベーシック級

【本人確認開始時刻】 10:15/10:45 いずれか  
 ※本人確認完了後、順次試験開始

1級および3級

【本人確認開始時刻】 13:45/14:15 いずれか  
 ※本人確認完了後、順次試験開始

※本人確認開始時刻は受検申込締切後、順次ご案内します。

## ■受検要件

1級 2級 3級	公式認定通信教育 生産マイスターシリーズの該当級を、試験申込み時に受講または修了していることが条件です。 また、試験申込み時には、通信教育の受講番号が必要です。お手元にご用意の上、お申込み手続きを行ってください。
ベーシック級	どなたでも受検可能です。なお、公式認定通信教育 生産マイスター ベーシック級コースを受講または修了している方は6,600円、学生の方は、検定料5,500円(税込)にてお申込みいただけます。

## ■認定要件

1級 2級 3級	以下の2点を満たすことが必要です。 ①検定試験にて、合格基準を満たすこと。 ②検定試験日までに、該当級の公式認定通信教育 生産マイスターシリーズのレポートをすべて提出し、(株)日本能率協会マネジメントセンターによりそれらのレポートが添削・採点され、かつ、修了認定基準を満たしたと認められ、修了判定を受けていること。  【資格認定に関する注意事項】 下記の場合、検定試験が合格点以上でも、資格を認定しませんのでご注意ください。 ①通信教育のレポートを4単位すべて提出していない。 ②通信教育のレポートを4単位すべて提出していても、試験日までに(株)日本能率協会マネジメントセンターの設定する修了認定基準を満たしていない。 また、受検した試験日以降に、通信教育の修了認定がされた場合でも、さかのぼって受検した試験回での資格認定はできません。 次回以降、再度検定試験を受検し、合格点を取得した場合、資格を認定します。 なお、その際に通信教育を再受講する必要はありませんが、通信教育受講番号は必ずお手元に控えておいてください。  【通信教育のレポート提出の目安】 通信教育のレポートは、試験日1か月前までに全単位提出することをお勧めします。 試験日まで1か月を切った時期にレポートを提出した場合、試験日までに添削および採点、修了認定が行えない場合があります。
ベーシック級	下記検定試験の合格基準を満たすこと。

## ■試験形式、合格基準

試験形式: 団体会場および公開会場……マークシート式    オンライン受検……IBT方式

試験内容: 四肢択一式。空欄補充、適・不適選択、計算問題、ケース問題など

合格基準: 原則として60点以上    認定基準: 認定要件を満たしていること

## ■検定料(税込)

1級:12,100円/名、2級:11,000円/名、3級:9,900円/名

ベーシック級:通信教育ベーシック級受講者または終了者 6,600円/名    学生 5,500円/名    上記以外の方 8,800円/名

※お申込み後のキャンセル、試験当日の欠席者、棄権者、失格者に対する返金、次回検定への振り替えはできません。

※ご入金いただいた検定料は返金いたしません。

## ■試験会場

団体会場:お申込み企業が用意した会場。

※団体会場での受検については、指定期間内の事前申請(仮申込み)が必要になります

公開会場:全国7都市(札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡)の弊会が指定した会場。

オンライン受検:推奨環境を満たし、動作確認を行ったPCによる受検です。場所は問いません。

※オンライン受検については、指定期間内の事前申請(仮申込み)が必要になります。

※オンライン受検では、オンライン上で試験監督官が試験および受検者を監督します。音声と画像をやり取りするため、マイクとカメラ、スピーカーが必要です。事前に社内のセキュリティブロックの解除ならびに受検に使用するPCの動作確認を行ってください。

<社内セキュリティブロックの解除 HP 案内より引用>

推奨環境確認サイト:<https://oltc.ijuken.com/oltc/client/environment/>

## ■お申込に関する留意事項

- ・お申込み後の受検方式、受検地、受検級、受検者の変更はできません。
- ・お申込み後のキャンセル、試験当日の欠席者、棄権者、失格者に対する返金、次回検定への振り替えはできません。
- ・ご入金いただいた検定料は返金いたしません。
- ・台風、地震、洪水、津波などの自然災害または、火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生、疾病の流行による国および自治体からの指示などにより、やむをえず検定試験が中止された場合にのみ、検定料を返還いたします。ただし、中止に伴う受検者の不便、費用、その他個人的損害については責任を負いません。
- ・自然災害や疾病の流行などによる検定試験の開催遅延、中止などについては、弊会ホームページをご確認ください。
- ・車椅子をご利用の方、視覚障害・聴覚障害のある方など、受検時に対応が必要な場合は、受検お申込み前に事務局にご相談ください。ただし、試験会場の状況により、ご対応いたしかねる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ・本検定のお申込みをもって、本受検要領に記載された内容に同意したものとみなします。

## ■当日お持ち頂くもの

### <団体会場・公開会場>

- ・受検票
- ・本人確認書類
  - ※ 運転免許証、パスポート、社員証、学生証など顔写真が貼付されており、有効期間内であるもの。
  - ※ ベーシック級を受検される学生の方は、学生証を必ずご持参ください。
  - ※ 上記書類をお持ちでない方は、<社員証、健康保険証、クレジットカード、キャッシュカード、通帳>のうち、いずれか 2 点をお持ち下さい。
- ・筆記用具(HB 以上の黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)
  - ※ ボールペン、サインペン等でマークされた場合、無解答となります。その場合、弊会では一切の責任を負いません。
- ・腕時計
  - ※ 通信機能のないもの
- ・電卓
  - ※ 携帯電話、スマートフォン、タブレット、PHS、スマートウォッチなどの通信機器を、時計・電卓代わりに使用したり持ち込んだりすることはできません。関数電卓の使用は不可です。

### <オンライン受検>

- ・本人確認書類
  - ※ 運転免許証、パスポート、社員証、学生証など顔写真が貼付されており、有効期間内であるもの。
  - ※ ベーシック級を受検される学生の方は、学生証を必ずご持参ください。
  - ※ 上記書類をお持ちでない方は、<社員証、健康保険証、クレジットカード、キャッシュカード、通帳>のうち、いずれか 2 点をお持ち下さい。
- ・筆記用具(HB 以上の黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)
- ・計算用白紙(A4)5 枚
- ・腕時計 ※通信機能のないもの
- ・電卓
  - ※ 携帯電話、スマートフォン、タブレット、PHS、スマートウォッチなどの通信機器を、時計・電卓代わりに使用したり持ち込んだりすることはできません。関数電卓の使用は不可です。
- ・電話(スマートフォン等)
  - ※ 試験中に通信環境等のトラブルがあった場合など、緊急時に試験監督官やサポートセンターと連絡をとるためのものです。それ以外の目的で試験中に使用することはできません。

## ■受検に関する留意事項

<団体会場受検・公開会場受検に関して>

- ・本人確認書類と受検票のお名前に相違がある場合は、事前に「人材開発協会 事務局」までご連絡ください。
- ・試験説明開始時間までに着席できるよう会場にお越しください。
- ・試験開始後の途中入室はできません。
- ・試験中に机の上に置けるものは、受検票、鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り、電卓、眼鏡、ハンカチ、ティッシュのみになります。
- ・試験開始後60分までは退室できません。トイレなどで途中退室を希望される方は、その時点で試験終了となり、再入室はできません。
- ・試験中の飲食・喫煙はできません。
- ・試験会場の室温に対しては、個人差がありますので、ご自身で調節できる服装でご来場ください。
- ・試験問題はすべて回収します。持ち帰ることはできません。
- ・答案の公開、返却はできません。
- ・そのほか、当日の試験監督官からの説明に従ってください。

<オンライン(IBT)受検に関して>

- ・試験約2週間前に、受検者のメールアドレスに、受検に必要なマイページの URL と ID、およびパスワードのメールをお送りします。
- ・試験日1週間前までに必ずマイページにアクセスし、試験の受検手続きを行ってください。事前にマイページによる受検手続きを行わず、当日受検できなかった場合は、弊会では一切の責任を負いません。
- ・試験中に机の上に置けるものは、鉛筆(シャープペンシル)、消しゴム、電卓、計算用の白紙(A4)5枚、眼鏡、ハンカチ、ティッシュ、のみになります。
- ・試験開始前、本人確認時に、受検者の受検環境をWebカメラで確認します。受検者以外の人物が同席したり、机の上に許可されていないものが置いてあった場合など、退去や除去などの指示をいたします。また、指示に従わない場合は試験を中止する場合がありますので、あらかじめご了解ください。
- ・途中退室をされる場合は、その時点で試験終了となり、再入室はできません。
- ・試験中の飲食・喫煙はできません。
- ・答案の公開、返却はできません。
- ・そのほか、当日の試験監督官からの説明に従ってください。

## ■試験中の禁止事項

以下に該当する行為を行った受検者は失格とし、試験途中で受検をお断りするとともに、今後も受検をお断りするなどの対応をいたします。

- ・試験監督官の指示に従わない行為
- ・試験中に助言を与えたり、受けたりする行為
- ・試験問題等を複写する行為
- ・答案用紙を持ち出す、コピーするなどの行為
- ・試験中に、テキストなどを閲覧する行為
- ・本人の代わりに試験を受けようとする行為、または受けた行為
- ・他の受検者に対する迷惑行為
- ・暴力行為や器物破損など試験に関する妨害行為
- ・その他の不正行為

## 【新型コロナウイルス等感染症に関する生産マイスター検定の対応】

### 1. 運営方針の変更について

新型コロナウイルス感染症の「5類感染症」への移行に伴い、運営方針を以下のとおり変更をいたします。

### 2. 団体会場受検実施について

団体会場受検の実施については、下記「試験会場の運営方針」に沿って実施いただくようお願いいたします。なお、お申込企業にて推奨されている感染症対策については、それを優先するものとします。

### 3. 試験会場の運営方針

受検者は、試験を受検するにあたり、あらかじめ下記事項についてご了承ください。

なお、試験申込に際しては、下記事項にご了承いただいたものとして取り扱います。

- ① 試験当日、受検者自身で検温し、37.5℃以上の場合は受検を控えてください。また、37.5℃未満の場合も、受検者の平熱を超える場合、あるいは咳・のどの痛み・頭痛・倦怠感(だるさ)、味覚障害などの体調不良を感じた場合は受検を控えてください。(欠席の場合、返金や次回以降への振り替えはできません)
- ② 試験当日、発熱や咳などの症状がみられた場合は、必要に応じて受検の自粛をお願いする場合があります。
- ③ 会場の状況等により、検温や手指のアルコール消毒をお願いする場合がございます
- ④ 試験会場内での私語は慎んでください。
- ⑤ ゴミは自分で持ち帰ってください。

試験運営方法については、状況を鑑みて上記より変更する可能性がございます。変更があった場合は、人材開発協会ホームページ(<https://www.hrda.or.jp/meister/guideline.html>)にて情報を公開いたします。試験当日までにご確認いただきますようお願い申し上げます。

## 【個人情報の取扱いについて】

一般社団法人 人材開発協会と株式会社日本能率協会マネジメントセンターは、検定受検資格および認定確認のため下記の取扱を定めています。

### ■ 一般社団法人 人材開発協会

本検定のお申込により取得した個人情報は、一般社団法人 人材開発協会が実施する資格検定の運営・確認・連絡情報提供においてのみ利用いたします。また、検定実施の業務を遂行するために必要な範囲において、取得した個人情報の取扱いの全部または一部を委託先に委託する場合を除き、第三者に開示・提供・委託することはありません。

個人情報のご提供は任意ですが、提供いただけない場合、当協会事業・サービスの一部または全部が受けられない場合があります。

またご提供いただく個人情報は、当協会規定に基づいて管理いたします。

詳しくは当協会ホームページ(<https://www.hrda.or.jp>)掲載のプライバシーポリシーをご確認ください。

個人情報の取扱い(開示、訂正などの請求を含む)に関するお問い合わせは、Eメールアドレス: [hrda@jmam.co.jp](mailto:hrda@jmam.co.jp) までお願いいたします。なお、当協会は、次のとおり個人情報を株式会社日本能率協会マネジメントセンターとの間で共同利用させていただきます。

共同して利用する個人情報の種類	株式会社日本能率協会マネジメントセンターの通信教育「生産マイスターコース」の受講者情報
共同して利用する者の範囲	株式会社日本能率協会マネジメントセンター
利用する者の利用目的	①検定の受検資格および資格認定のため ②サービス情報提供のため
共同して利用する個人情報の項目	受講者の氏名、住所、郵便番号、電話番号、メールアドレス、勤務先情報(会社名、所属部署、所在地、電話番号)、開講月、受講番号、受講履歴(レポート提出状況、得点、修了の有無、修了日)
個人情報の管理について責任を持つ者	株式会社日本能率協会マネジメントセンター

■株式会社日本能率協会マネジメントセンター

株式会社日本能率協会マネジメントセンターは、生産マイスター検定受検資格および認定確認のため、一般社団法人 人材開発協会の問い合わせに対して、お申込者であるご本人の受講、修了情報を提供させていただきます。  
本検定のお申込みをもって、個人情報の取り扱いに同意したものとみなします。

【一般社団法人 人材開発協会】

〒103-6009 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー9階

TEL:03-6362-4370 Mail:[hrda@jmam.co.jp](mailto:hrda@jmam.co.jp)

<https://www.hrda.or.jp>

以上